和賀川流域の新田開発経緯

和賀中央地区

藩政時代（1600年代）
　奥寺新田、松岡新田
昭和初期
　1000haを超える農地造成
昭和40年代
　国・県営土地改良事業

和賀中部地区

古来水利に恵まれず荘漠たる平原
湯田ダムを水源とし
昭和37年
　国営和賀中部総合開発事業採択
昭和42年
　県営大規模圃場整備事業認可

